

国際ソロプチミストとは



実業界で活躍する女性や、専門的職業を持った女性で組織される世界最大の奉仕団体です。世界121の国と地域に3,000以上のクラブがあり、10万人の会員を有しています。日本にも約15,000人の会員が在籍しておりますが、日本南リジョンはその日本の5つのリジョンの1つとして、現在92クラブ、約2,800名の会員を擁しています。教育・経済的社会的開発・環境・保健・人権/女性の地位・国際親善と理解の各分野において、社会奉仕のプログラムを通じて、地域社会で活動を実践しています。

1999-2003年 国際テーマ
"A GLOBAL VOICE-A GLOBAL VISION"
グローバルボイス・グローバルビジョン

2000-2002年 連盟テーマ
"MAKING A DIFFERENCE FOR WOMEN"
女性のために変化をもたらす

2000-2002年 リジョンテーマ
"STARTING NEW CENTURY, WORKING TOGETHER
FOR THE WORLD FROM TODAY TO TOMORROW"
新世紀 共に築こう 今日より明日へ

国際ソロプチミスト熊本-さくらの主な支援先

国際的プロジェクト

- * 地雷犠牲者援助
アンゴラ、グルジア
- * UNIFEM(国連女性開発基金)と
MiraMedInstitute
- * 発展途上国の教育訓練センターの設立
- * アフリカ難民救済
UNHCR(国際連合難民高等弁務官事務所)

- * アンコールフレンズ基金
地雷による怪我や病気の子供たちを
無料で治療する病院建設を目的とし
て設立された基金
- * ふれあいワーク支援
知的障害者のための共同作業所
- * 里親基金

発行

2001年6月30日
国際ソロプチミスト熊本-さくら
広報委員 松尾妃都美 西釜 幸子
例会日時/毎月第3水曜日
10:00~12:00
例会場/ホテルニューオータニ熊本

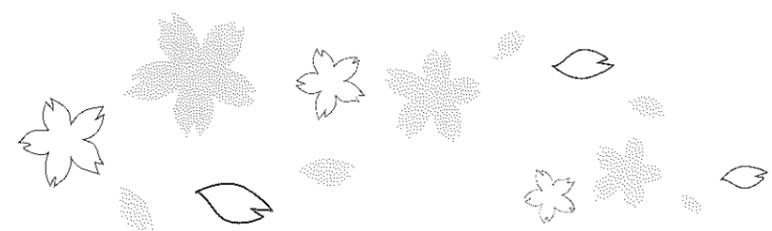


私たちの歩み No.5

2000年7月~2001年6月活動報告



国際ソロプチミスト
熊本-さくら



“二つの手”

国際ソロプチミスト熊本-さくら
会長 田中扶慈子



私の大好きな女優、オードリー・ヘップバーンは、自分の子どもに“二つの手”ということばを残しています。「片方は、自分自身を助ける手、片方は、他人を助ける手」

ヘップバーンは、女優を退いた後、亡くなるまで、飢えに苦しむ難民の子供達のために、救済の手をさしのべていました。

「常に謙虚に、他人のために役に立つ」ソロプチミストの活動は、ヘップバーンの“二つの手”の心と同じ精神だと考えます。

S | 熊本-さくらが、認証されて7年目の会長をお引き受けして、任が終ろうとしています。会員の皆さまのご協力をいただき、充実した活動が出来ましたことを、感謝申し上げます。

“原点にかえって、謙虚に楽しく活動しましょう”をクラブテーマとして、リジョンテーマに沿

って、理事会を中心に、会員のお一人お一人を尊重しながら歩いてまいりました。そんな中、小斎幸代会員のご逝去は、私達にとって大きな衝撃でした。大輪のカトリアを思わせるような美しさの中に秘められたひたむきなお仕事ぶりは、私達の心の中に、永遠に生き続けていくことでしょう。

歳入事業の“ふたりのロッテ”公演は、市民会館をいっぱいにするほどの盛況でした。初めての大事業で、問題もかかえましたが、会員一丸となつての取り組みは見事でした。

日本財団賞の国内国際奉仕先に推薦した和泉昭二氏の受賞は、初めての快挙でした。

一人一人、考え方が様々な人が集って、一つのグループを作る時、きっと味深く魅力的なものがあるはず。みんなが同じである必要はなく、お互いが、頭と心を柔軟にして、受け入れあっていくことが大切だと思います。そうすれば、無報酬であるはずのボランティア活動が、精神的に大きな報酬を受けることになる、ということ学びました。

一年間の友情に深く感謝申し上げます。

役員名

2000年7月~2001年6月

- 会長 田中扶慈子
- 副会長 笠場よしえ
- 副会長 坂本恵美子
- レコーディング 小笠原明子
- セクレタリー
- コレスポンド 岡嶋 了子
- セクレタリー
- トレジャー 藪田 真弓
- アシスタント 紫垣蒼生子
- トレジャー
- 1年理事 伊東 美礼
- 2年理事 由布真知子
- デレゲート 片山 紘子



第15回日本南リジョン大会

チャリティ公演

2000.10

DAS DOPPELTE LOTTCHEN



~劇団四季のファミリー・ミュージカル~

子供たちが重いドアを開けて飛び出してきました。

目をきらきらさせて、メインテーマを口ずさみながら、「おもしろかったね。」「よかったね。」と。大人たちも、目を潤ませながら、「今日は子供たちと一緒に来てよかった。」「ありがとう。」などの声が、ロビーに飛び交いました。

その様子をみながら、この企画を実行できて良かったと心から思ったことでした。

思い返せば、劇団四季の公演を最初に打診したのは、平成11年5月のこととなります。自分たちの力で出来るものなのか、大分のソロプチミストが実現しているとの情報はあっても、はたして、あの劇団四季側が我々に託してくれるだろうか。どうか心配でした。その後は、四季の担当と連絡をとりながら、2年越しの実行委員活動となったわけです。

平成12年の新年度に移る6、7月頃から一気に、

主催：国際ソロプチミスト熊本-さくら
チャリティ公演
演出：浅利慶太 / 原作：エーリッヒ・ケストナー
いずみ たく / 作詞：山田隆介 / 脚本：山田 卓 / 照明：沢田祐二
ふたりのロッテ
劇団四季のファミリー・ミュージカル

このチャリティ公演の収益の一部は
「アンコール・フレンズ基金」「ふれあいワーク」などに寄付します

「アンコール・フレンズ基金」は、地味な劇中で、大けがをした子供達に苦しむカンボジアの子供達を無料で治療する病院の建設を目的として設立されたものです。この基金は、写真家の井原隆史氏が1995年に設立したボランタリー団体「フレンズ・フォー・ア・ベター・ワールド」による病院建設活動の一環です。この基金をもとに建設されたカンボジアの「アンコール・ホスピタル」は昨年2月には開院・周年を迎えました。1999年には開院以来10ヶ月で延べ18,590人の子供たちの治療、治療をしました。この病院の運営維持のための基金に、私達は継続して支援しています。

ふれあいワークとは、知的障害者のための共同作業所で、基本的な生活技能を身に付け、社会生活へ適応、復讐することを目的に平成の半ば頃から開始されました。基金は継続的に、支援を続けています。



具体的な仕事になり、四季事務所はもちろん、チケットぴあ事務所と、売れ行き情報の何回ものFAX往信。その結果をみながらチケットの引き上げ時期の判断決定。そして、会員による販売の情報に一喜一憂。

その間、当日のアルバイト生の確保に東奔西走された会員等など。皆、絶対成功するという信念の元によく働きましたね。

全席完売という快挙は、多くの子供たちの喜ぶ顔で満たされることで何倍にも膨れ上がり、私たちさくら会員にとっても、忘れられない事業となりました。

(歳入、実行委員会)

日本財団賞受賞

2000.11

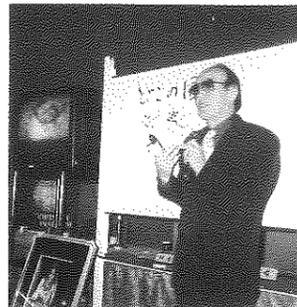


日本財団の目的に沿った国際的な社会福祉活動を行っている個人または、グループに与えられる賞を“SI-さくら”が受賞しました。認証7年目にして、初めての快挙でした。2001年1月例会において、和泉昭二氏へ賞金を贈呈し、これを記念して卓話をしていただきました。

(財団委員会)

受賞!! ~日本財団年次大会(大阪)にて~

和泉昭二さん(63才)は教職在任中の夏休み、ニューヨークのユニセフ職員のご家庭に1ヶ月ホームステイをされたのをきっかけに、発展途上国の現状を知り、奉仕活動を始められました。西南アジア、中央アジア、東南アジアなど20カ国の子供達で貧しくて恵まれない中でたくましく生きている姿を取材してその写真展や講演会を通して日本の子供達に「今を生きる」大切さを問いかけておられます。主に生存の条件そのものである、水、食料、医療、教育において援助をしておられます。例えば、栄養失調の子供のために、インド、パキスタンへ粉ミルクを毎月10缶、鉛筆ノートを200人分など、一人で現地に赴きながら地味な活動を続けておられることが、今回の日本財団賞受賞につながったことだと思います。この受賞後も和泉さんは早速、タイの一地方に簡易水道施設の建設費の一部として寄附をされています。



クラブ内表彰

2000.12

◆環境貢献賞—クリーン帯山
代表 木場美恵子氏

帯山校区婦人会員有志によるボランティア団体で、EMによる生ごみの堆肥化普及活動などで、ごみの減量、資源化、環境浄化、安全な作物の生産に力を注いでおられます。

(財団委員会)



DVについての卓話

2001.3

— 熊本市におけるドメスティックバイオレンスの実態 —

DVとは何か? 夫婦や恋人など親密な関係にあるパートナーからの暴力(身体的・精神的・経済的、性的なものを含む)をさす言葉である。濱田氏が拘わってこられた実例を挙げながら、熊本市でのDVの生々しい実情を話された。そもそも社会的にこの問題についての理解が不十分な為、様々な悲惨な状況が生まれている。暴力を受けている女性への支援として相談窓口を設け、心理的ケア・安全確保対策・法律的支援・医療支援・経済的支援・子供に及ぼす影響へのケア・就学支援など、様々な角度からの態勢が取られているが、まだまだ現実に追いつかないのが実情である。同じ女性として私達に何ができるのか? 体系的かつ継続的な研修を取り入れながら、積極的にネットワークに参加して、継続して支援していけたらと願っている。

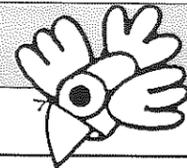
(人権女性の地位向上委員会)



熊本市福祉総合相談室婦人相談員
濱田秀子氏

第4回さくらパーティー

2001.5



今年のさくらパーティーは、5月11日(金)県立第一高校一高祭にて、麻薬乱用防止キャンペーンキャラバンカーを招請し、生徒さんたちに見学してもらいました。二百人を越す生徒さんたちが訪れ、キャラバンカーの中でタッチパネル式のパソコンで麻薬に関するクイズをしたり、指導官の方の説明をうなづきながら聞き入っていました。薬物が、麻薬や覚せい剤として認識されない状態で使用してしまう事例の報告があり、思いもよらない身近なところで、薬物が乱用される可能性があることも知りました。薬物乱用の怖さを充分学んでくれたと思います。キャラバンカー出口にはプリントクラブがあり、見学を終えた生徒さんたちはリラックスした様子で、プリクラの撮影を楽しんでいました。ソロプチミストの会員も、はじめてのキャラバンカー見学の中で、改めて麻薬や覚せい剤の怖さを認識したことと思います。



(保健奉仕委員会 教育奉仕委員会)

・薬物なんて私にはあまり関係ないと思っていたけど、薬物が広まった原因や時代背景などを聞き、人間の精神的な弱さから逃げたり開放されたりという気持ちから薬物に頼ってしまうことを知り、改めて薬物の恐ろしさを痛感しました。

(1年生)

・注射の跡が体中にある人の写真をみてとても恐ろしくなった。
これが本当に同じ人間なのかと思った。
出口近くの幻覚を体験するコーナーでは、どんなに手をのばしてもばい菌みたいなものを捕まえることができずとてもくやしかった。
麻薬をするとこんなに恐ろしくなるんだと改めてわかった。

(2年生)

~第一高校生感想文より~



麻薬乱用防止キャンペーンキャラバンカー

チャリティーバザー

2000.8

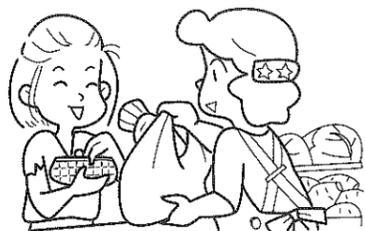
昨年に引き続き、下通りでバザーを開催しました。昨年のバザーを踏まえて、より要領よく準備できました。下通繁栄会に「ソロプチミストのバザー」の問い合わせもあるようで、先輩クラブの実績のおかげと心強く思いました。

提供された290点余りの品物は、1時間程で完売できました。11時の販売時間前からならんで買って下さったお客様、大勢のため品物に近よれず待っていて下さったお客様もいて、本当に有難く思いました。

一般に、バザーも年々むずかしくなっていると思われませんが、より一層の工夫が必要だと感じました。

終了後の昼食会では、会員同志楽しい時間を過ごすことができました。皆様の御協力を感謝致します。

(歳入委員会)



森林浴と五家荘紅葉見物

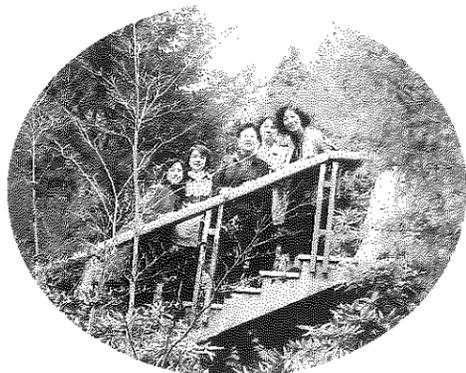
2000.11

会員相互の健康と親睦をかねた森林浴を目的とした紅葉見物を行いました。

二十一人の参加で、目的地は五木の子守唄で有名な五家荘です。マイクロバスに揺られ山々の美しい景色を眺めながら、バスの中ではお話がはずみました。

目的地の「せんだんの轟の滝」や樅の木の吊り橋など、山深い五家荘の樹々の中を散策し、フィトンチッドを十分に満喫した秋の素晴らしい一日でした。又、会員相互の親睦も一層深まり有意義な一日旅行だったと思います。

(保健奉仕委員会)



クラブユースフォーラム

2001.6

2001年6月2日。熊本市産業文化会館小ホールにて、高校生20名の参加のもとに、クラブユースフォーラムが開催された。

テーマにそった意見発表、2グループに分かれてのディスカッションと2時間あまり英語だけの空間を皆で共有し、それぞれがいろんな感想を持ったようだ。高校生は、なお一層、英語への取り組みを心に刻んだり、ソロプチミストの会員はこの企画の重要性を改めて感じたりした事でしょう。

2年に1回のリジョンよりの企画ですが、学校や高校生へ少しづつしかし確かな理解が深まっている事に喜びを感じた会であった。

(国際親善と理解活動・教育・S/ズスポンサーシップ委員会)

テーマ：「新世紀ともに築こう今日より明日へ」
21世紀に果たす女性の役割～私のメッセージ～



入賞された皆さん

さわやかSクラブ



慶誠高等学校との間に、1998年12月、Sクラブをスポンサー認証して、今年度3年目に入り、各活動において、S I 熊本さくら会員との交流がますます広がってきているようです。

学校側のご理解に加え、顧問の先生のお力添えのおかげで、生徒たちともスムーズなふれあいが出来てきています。

(S/ズスポンサーシップ委員会)

新メンバー

谷原 裕子さん
忽那 美紀さん
米村 節子さん
宮村 裕子さん

思い出の中に...



小高幸代さん(1997年入会)が2000年12月18日、ご逝去されました。慎んでご冥福をお祈りいたします。